



# 東北生産性本部

Tohoku Productivity Center

～入会のご案内～

東北の未来に向けて  
イノベーションと人材育成を支援します



## 東北生産性本部

Tohoku Productivity Center

〒980-0021

宮城県仙台市青葉区中央二丁目9番10号 セントレ東北10階

TEL: 022-261-0411 FAX: 022-261-1474

<http://www.t-productivity-ce.jp>

## 東北生産性本部について

東北生産性本部は、東北地域における生産性向上を推進する中核機関として、1957（昭和32）年に設立されました。以来、経営者、労働者、学識者の皆様のご支援、ご参加を頂きながら、生産性向上に向けて、企業の成長、現場の活力を重視した活動に取り組んでまいりました。

人口減少・少子高齢化、デジタル技術の進展など、経済社会システムが大きく、想定を超えるスピードで変化する中、東北の産業界が持続的に発展していくためには、生産性向上に向けた不断の変革が必要です。

私たちは、東北の生産性向上の支援・交流拠点を目指し、価値創造の源泉である「イノベーション」「人材育成」の支援に全力で取り組んでまいります。是非、多くの皆様にご入会いただけることを心よりお待ちしております。

## 組織概要

団体名称	東北生産性本部
所在地	宮城県仙台市青葉区中央二丁目9番10号 セントレ東北10階
設立	1957（昭和32）年3月25日
会員数	約120組織（企業・労働組合・団体）
事業範囲	東北全域

## 生産性運動とは

第二次世界大戦後、戦禍からの復興を目指す欧州諸国では、高い生産性を誇る米国産業の組織、生産、技術などを学ぶため、労使からなる視察団を米国に送り、その研究成果を自国再建・自立に活かす生産性運動が広がっていました。

## わが国生産性運動のはじまり

1955（昭和30）年、わが国産業の生産性運動の中核組織として、閣議決定に基づき、日本生産性本部が設立されました。その後、生産性運動が全国運動として展開される中、全国の各地区に各本部が設立されました。

生産性本部は、経済界、労働界、学識者の三者により構成され、社会経済システム改革のための国民的合意形成を図ることにより、経済社会の持続的発展と豊かでゆとりある公正な社会の実現を目指し、生産性三原則を柱に活動を展開しています。

## 生産性運動三原則

生産性運動は単なる合理化でなく労使が協力して生産性向上を目指すものであり、そこには人間尊重が前提にあり、我々は活動展開にあたり、「生産性三原則」を大切にしています。

- ① 雇用の維持・拡大
- ② 労使の協力と協議
- ③ 成果の公正配分

## 事業概要

東北生産性本部では、生産性向上の実践活動として、以下の事業を展開しています。

### 企業経営関係

各界の著名な専門家による組織トップを対象とした政治経済、国際関係の企業経営等に関する質の高い情報提供を実施  
（仙台シンポジウム年6回）

### 労使関係

各界の専門家や先進企業による働き方改革等の労使共通課題の理解向上に向けたセミナーを実施  
（生産性向上定例セミナー年5回）

### 能力開発・生産管理関係

中核的人材育成に向け年間約20種の階層別セミナーやテーマ別セミナーを実施。  
また、製造業の業務改善に向けたセミナー等を実施

### コンサルティング関係

個別の企業・団体・労組の多様なニーズに合わせて、経営コンサルティングや社内研修への講師派遣を実施

### 会員交流関係

新年交流会、総会時の特別講演を実施

### 国際交流関係

生産性の船への派遣を実施

### 通信教育関係

ビジネスキャリア制度

### 日本生産性本部との連携

サービス産業の生産性向上の推進、全国生産性フォーラム参加等



## 入会のご案内

### ◇年会費（入会金は不要です）

【法人会員（企業・団体）】原則 60,000円 【労働組合会員】原則 25,000円

（注）法人会員は資本金により変動、労働組合は組合員数により変動

### ◇ご入会手続き

ご入会にあたっては「賛助会員加入申込書」に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお申込み下さい。当本部より年会費の請求書をお送りいたします。

### ◇会員特典

- ① 当本部主催の各種セミナー・講演会に会員価格で参加、コンサルティングにも会員価格を適用
- ② 総会や新年交流会における特別講演会への無料参加
- ③ 経営・経済・労働等に関する情報提供（生産性新聞【月3回発刊】等）
- ④ 全国の生産性機関のセミナー、書籍等に会員価格を適用